

第1回やすらぎ荘の「これから」についての説明会（サークル代表者向け）

日時：2024年10月24日（木）午前10時から11時10分まで

会場：やすらぎ荘 大広間

説明会参加者（サークル代表者）：58名

市事務局：高齢者支援課、福祉総務課

資料：第1回 やすらぎ荘の「これから」についての説明会（別紙）

【議事概要】

◇事務局

冒頭、今回の説明会の目的は、やすらぎ荘の現状の課題を皆様と共有することとし、事務局から資料に基づいて説明

○ご質問・ご意見1

いつまでやすらぎ荘が使えるのか。建て替えの可能性はあるのか。利用者を増やしていくことが本来の目的なんじゃないか。むしろ、介護予防事業としてここほど呼び込みやすい施設はないんじゃないか。

◇事務局

説明会でのご意見も踏まえながら検討している最中のため、使用期限について現時点でお示しができません。どうしても現状を伝えるため、資料に出すと受け止めとしてマイナスの印象を受けられてしまう部分があると思います。

ただ現状として、やすらぎ荘がそのような状況にあるという意味ではご理解いただきたいところです。老人福祉センターでは講座、介護予防にも力入れている部分もありますので、ぜひこれを続けていきたい思いがありつつ、建物の維持管理というハード面のからは目を背けられないところがあります。ハード面も考えつつ、中身の部分も今後考えていきたいと思っています。

老人福祉センターのあり方がこのままで良いのか、若い世代の方々が今後シニアになったときにどういった施設がいいのかというご意見も必要になってくると思います。

藤沢市だけでなく全国的に老人福祉センターが同じ課題にあります。そういった中で、介護予防に特化した施設に変えたケースや、あとは多世代が交流できる施設に形を変え、複合的な機能を持たせているケースもあります。藤沢市も今の良い機能を踏まえながら、これからのニーズも含めて全体を検討する必要があると考えています。

今回は説明会と言いながら現状の課題を皆様と共有することが主旨となりますので、今回だけではなく、また次回はアンケートの結果等含めて、ご説明させていただく予定です。

○ご質問・ご意見 2

耐震はどのような状況なのか。

◇事務局

平成 13 年に耐震調査を行っておりまして、そのときに旧耐震の基準ではありますが、補強をしながら使用ができるという判断があり、今に至ります。

建物が壊れて危険だからすぐに使用を中止するものではありません。ただ建物は日々古くなっているため、改めて様々な調査をする必要が出てくると思います。ただその調査自体も費用がかかる可能性があるため、危ないという状況になる前に建物自体をどうしていか決めていきたいと思っています。やすらぎ荘だけでなく、市内他の公共施設も同じような状況のところがたくさんあり、それぞれ対応しなければならない中で、やすらぎ荘はそのうちのひとつというところになります。建設部門等に確認をしながら耐震面も視野に含めた検討を行います。

○ご質問・ご意見 3

やすらぎ荘を 20 数年間、主に卓球で利用している。費用面は考慮せず、自分の希望する意見と卓球の仲間からのアンケートがあるので、参考にさせていただきたい。

1 階はバスのロータリーへ、2 階には多目的室、3 階の屋上にゴルフの打ちっぱなし等のボールを使える場所が欲しい。やすらぎ荘は部屋が狭く、卓球台の 3 台しか置けない。それから無料でコーヒーが飲める場所も欲しい。また防災拠点として防災倉庫を設置し、物資の備蓄をたくさんしてほしい。

◇事務局

アンケートは参考にさせていただければと思います。

費用面は抜きにしたご意見ということで、今言っていたような施設があれば、魅力的だと思います。しかしどうしても限られた財源の中で行うため、難しい点もあります。ただ、アイデアを持つこと自体は必要だと思いますので、例えばお金をかけずにやれることなど、少しでも採用できるものはあるかもしれません。実現できると確約できず、申し訳ないですけども、アイデアは必要だと思います。あとはそれが行政が行うべきことなのか、今民間のサービスも視野に入れて考えていく必要があると捉えています。

スポーツ施設や市民センター・公民館は重なる機能がありますので、藤沢市の公共施設の再整備については多世代交流という意味でいろんな機能を集約させて複合型をしていく流れにあります。高齢者の方だけで集まっていたところに、小さいお子さんとの交流が生まれるきっかけもあると思います。

3 点目の防災拠点に関して、以前避難施設に指定されていたことがあったんですが、今は指定されていません。地形が急傾斜になっているところがあるため、ここが防災拠点にはならないという判断があったと聞いています。

皆様がお集まりいただく場所は当然必要になりますので、それがここになるのか、また別

の場所にあるのかというのはありますが、災害の視点も踏まえながら検討していきたいと思っております。

○ご質問・ご意見 4

やすらぎ荘は閉鎖するのか、移転するのか。

◇事務局

修繕を繰り返し、老朽化が日々進んでいる状況を踏まえると、建替は正直難しいと思います。ただその判断についてはまだ検討中で現時点ではお示しできません。

今利用している方は、そのまま使えるのが一番だとは思いますが、現状の課題から難しい状況にあります。公共施設の再整備はやすらぎ荘だけでなく、他の施設も同じ課題に直面しているため、複合化という基本ルールに基づき今まさに検討しているところです。

○ご質問・ご意見 5

新規利用者数が減少している原因は市の PR 不足ではないか。

◇事務局

PR に関しては広報ふじさわでの事業掲載や、チラシ配架を行っています。いろんな周知手段は媒体が増えていますのでそういったものを活用して利用者を増やしていくやり方はあると思います。

一方で登録者の減少傾向は、逆に言うと、これから60歳になる方々が老人福祉センターを利用してなにかするということを求めている可能性もあります。コロナのときに利用者が激減し、その後あまり人数が戻らず、利用者数が少なくなっています。皆さんが新たなコミュニティや、居場所を築きあげたケースもあります。今まで老人福祉センターで活動されていた方が、今度はまた別の場所を見つけてコミュニティを築いて活動したり、より身近な場所活動を始めたというお話も伺っています。アピールをしていく必要性はありつつ、実は新たに登録しようとする方々のニーズと今の老人福祉センターの中身自体がマッチしてない部分もあるのかもしれないかもしれません。今までのやり方を続けるのではなく、今の時代にあった老人福祉センターのあり方を、打ち出していく必要があると考えています。

コスト面の話と並行して中身のソフト面の部分の検討をいろんな委員会の場を使って検討している状況です。民生委員の方や学識経験者の方々、いろんな立場の方々にご意見をお聞きしています。

○ご質問・ご意見 6

現在の建物は何年もつのか。

◇事務局

平成13年の耐震調査から年数が経ち、地震も度々発生している中で、地盤の問題も出て

きていると思います。調査の必要性は認識しているところです。ただ今後建物自体の延命が難しくなった中で、調査費用もかかりますので、方向性が延命化となれば、耐震の調査の必要性が出てくるかと思っています。

○ご質問・ご意見 7

やすらぎ利用者が減っている理由は、エレベーターがなく、高齢者にとって使用しづらいからだと思う。

○ご質問・ご意見 8

すまいるバスの料金は1館分なのか、3館分なのか。

◇事務局

1館分です。

○ご質問・ご意見 9

建物は免震構造にするのがいいと思う。費用がかかっても、事故の防止のためであれば、地震対策に重要だと思う。

◇事務局

もし新規建設となった場合は免震構造とする必要はあると思います。

○ご質問・ご意見 10

藤沢市では避難施設を何ヶ所指定してるのか。

◇事務局

防災拠点数は今すぐお調べできないところではあるんですけども、市内公共施設のいくつかが避難施設の位置付けとなっています。

○ご質問・ご意見 11

サークル活動はあと何年できるのか。

◇事務局

まだ今後の方向性が決まっておらず、本日お伝えすることはできません。時期が決まり次第、ある程度余裕を持ってお伝えします。サークル活動ができる場所は我々もご提示する必要があると思っています。

○ご質問・ご意見 12

今年の6月からすまいるバスの時刻表が変わったが、施設の側の意見が受け入れられなかった。今まですまいるバスを利用してサークルに来ていた人が時刻表の変更によって、参加できないということがあった。利用者側の意見を反映させてほしい。

◇事務局

スマイルバスの件につきましては、ご迷惑をおかけしていることをまずはお詫びさせていただきます。それでお辞めになった方がいらっしゃるということは大変残念に思います。今回の運行時間の変更につきましては、国土交通省の方からバスの運転手の休憩時間の入れ方の変更があったため、どうしても運行時間を変更せざるを得なかったところです。

○ご質問・ご意見 13

利用者が60歳以上に限定されているのでサークル会員の年齢が高くなり、会員数も減っている。多世代利用の複合施設にするならば、年齢制限も考慮してほしい。

◇事務局

法に基づき設置している施設のため、高齢者の方に限定という考えでやっています。年齢制限なしというやり方も一つあると思いますが、老人福祉センターは無料もしくは安価で利用いただける施設であるため、逆にそれを取りはらってしまうと、利用料をご負担いただく分が増えてしまいます。

○ご質問・ご意見 14

すまいるバスは一方通行のため、それが非常に不便である。
帰りは反対回りにしてもらいたい。

◇事務局

ご意見として参考にします。

以 上